

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (沖縄)		観光型ホテル (マーケティング 担当)	販売量の動き	・今月の客室稼働率は、前年同月実績を大きく上回る見込みである。3か月前も前年を上回る実績ではあったが、プラス幅が今月は更に大きい。一般企業の報奨旅行に伴う貸切宿泊等の利用もあり、大きくプラスとなった。
		コンビニ(経営者)	来客数の動き	・来客数が前年より増加している。
		その他飲食[居酒屋](経営者)	来客数の動き	・2月は例年かなり落ちる月ではあるが、今年は平日の入客が1割ほど増えており、前年より団体の予約が目立つ。
		通信会社(店長)	販売量の動き	・販売数に上向きの兆しがみられ、特に競合他社からの乗換えが増えてきている。
		住宅販売会社(営業担当)	来客数の動き	・2月に開催した戸建住宅完成見学会への来客数が11月に比べ25%増えている。
		一般小売店[菓子]	販売量の動き	・プロ野球キャンプシーズンのため来県者は多いとのことである。航空券も取りづらいという話なので、シーズンによる波が来ている。
		百貨店(店舗企画)	販売量の動き	・営業日数は1日減ではあるが、11月から移動した催事でリカバリーできた。免税売上も春節の前ズレにより1月末へ移動したため、2月は厳しいと予測していたが、前年を超過し、最も高い売上となった。アイテム別では、衣料品動向がまだまだ厳しい。
		乗用車販売店(経理担当)	販売量の動き	・大型イベントの来客数や受注が好調である。
		ゴルフ場(経営者)	来客数の動き	・安い単価の方に流れている。冬場は単価の高い旅行者が多かったが、今は安い単価のゴルフ場の方に移行している。よって当方が若干減ったという傾向が出ている。
		その他のサービス[レンタカー](営業担当)	来客数の動き	・予約件数は前年を若干下回っているものの、前年がうるう年であったことを考えると、ほぼ前年並みである。
		住宅販売会社(代表取締役)	販売量の動き	・離島での商業施設建築や、今月の個人住宅と共同住宅の契約などが順調に進捗している。
		スーパー(販売企画)	単価の動き	・今月の1点単価は前年並み、客1人当たりの点数も伸びないため、客単価が若干のマイナスとなる。来客数は前年並みだが、売上は前年比でマイナスとなった。
		衣料品専門店(経営者)	お客様の様子	・単純に天気が悪い日が続き、気温も低い日があったことが原因とみられる。
		x	商店街(代表者)	競争相手の様子
企業 動向 関連  (沖縄)		-	-	-
		建設業(経営者)	受注量や販売量の動き	・新築の仮契約件数が増えている。
		窯業・土石製品製造業(経営者)	受注量や販売量の動き	・公共向けの出荷は前年比減、民間向けは前年比横ばいで、全体でやや減となっている。
	x	*	*	*
雇用 関連  (沖縄)		求人情報誌制作会社(編集室)	求人数の動き	・今月の週平均の求人件数は1,038件で、3か月前と比較すると108件増加した。先月から引き続き、企業の求人意欲が高いことを示している。
		人材派遣会社(経営者)	求人数の動き	・新規派遣の依頼が増加している。また既存ユーザーに関しても違う部署からの依頼もあり、全体として業務量に対しての人材不足を感じる。
		学校[専門学校](就職担当)	採用者数の動き	・2018年度の新卒採用活動が活発化してきた。3月1日が解禁日となっているが、企業は、事前にセミナーやインターンシップ等を実施して採用意欲をアピールしている。
		人材派遣会社(総務担当)	求人数の動き	・人手不足により人材を求める企業からの問い合わせで、派遣よりも正社員を求める傾向にある。
		x	-	-